野馬野馬

・野鳥班の活動内容

1. **定期調査**:月に2回、キャンパス、ぼうさいの丘公園そして学校近所の玉川にて調査を行っています。渡りの時期には本キャンパスでもヒタキ類などが観察されることがあります。

年間を通じて調査を 行うので、**渡り鳥**などで **四季を実感**できるのも 魅力です!



ツグミ(冬鳥)

2. モニタリングサイト1000: 環境省による事業のモニタリング サイト1000の里地・里山調査に参加し、キャンパスにて越冬期と 繁殖期の2回、出現した鳥類の記録をとってデータを環境省側 へ送っています。

3. 探鳥会: 班員と声をかけあって探鳥に行きます。フィールドは関東だけにとどまらず、日本全国です! 縦のつながりが非常に深い野鳥班は学年を超えて(時にはOBの先輩方とも!) 鳥を見に行きます!

コロナ渦の現在は大規模な探鳥会 が開催できませんが、感染症対策を 徹底した上で少人数・短日の探鳥 会を行っています。

これが野鳥班リーダーの背中である。 全員、俺について来い!!!!

キャンパス周辺の野鳥

キャンパス周辺では四季を通じて様々な野鳥が観察できます

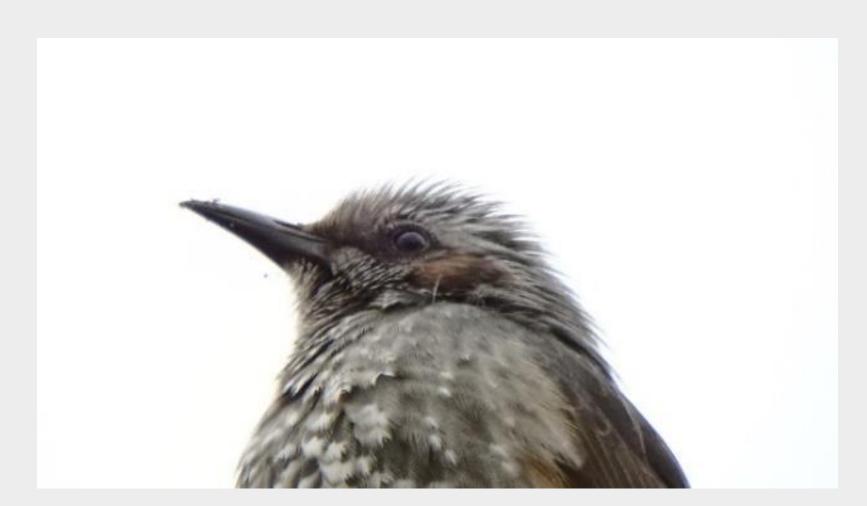
◆留鳥編



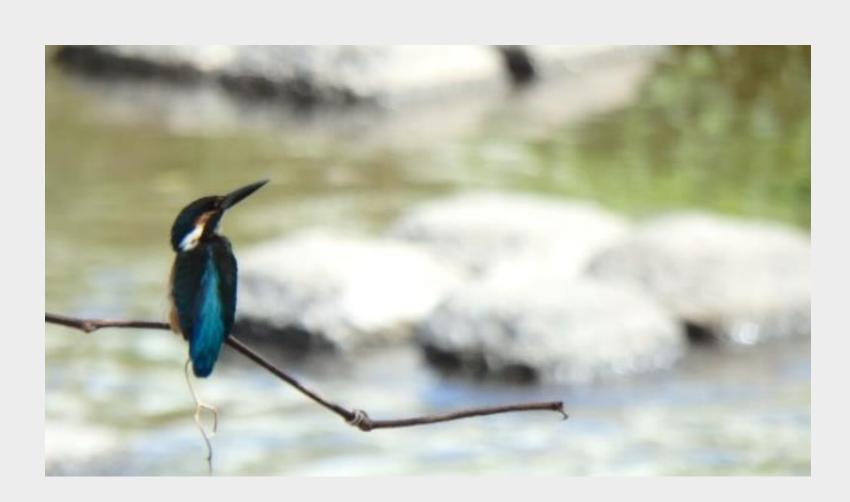
ハクセキレイ



スズン



ヒョドリ



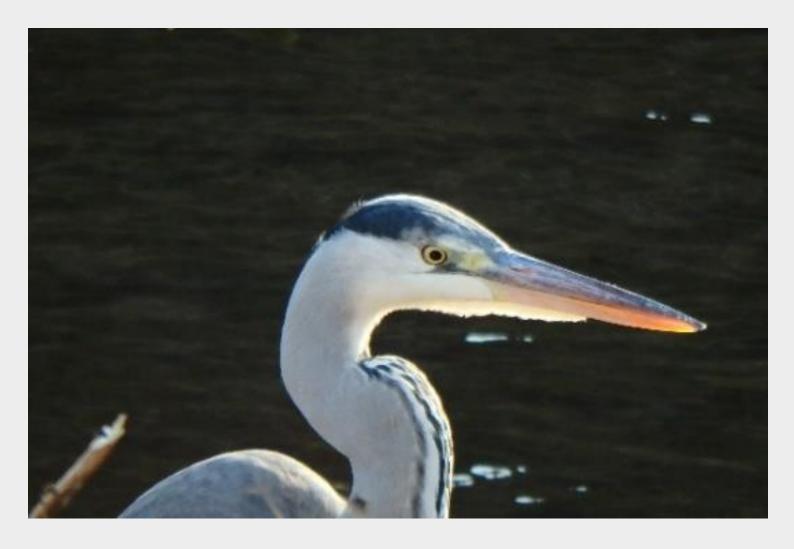
カワセミ



ヤマガラ



シジュウカラ



アオサギ



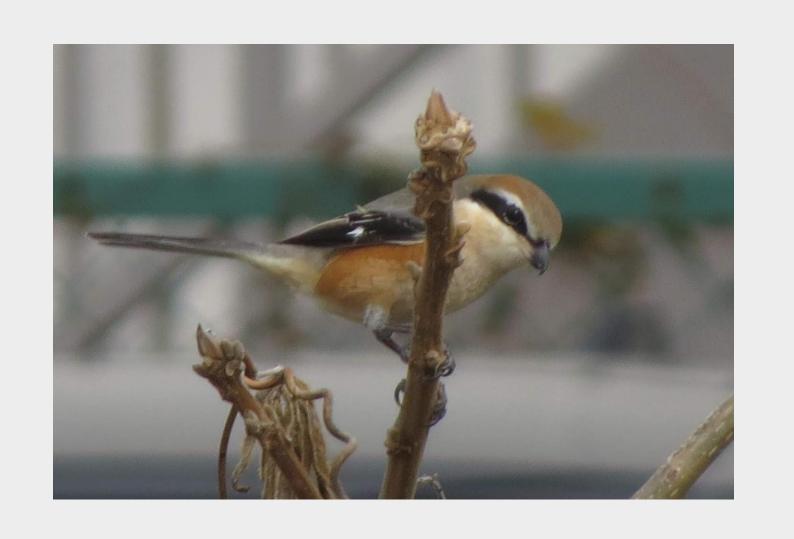
チョウゲンボウ



イソヒヨドリ



キジバト



モズ

◆夏鳥編







コサメビタキ



コムクドリ



ツバメ



イワツバメ

留鳥・夏鳥・冬鳥ってなに?

> 留鳥(りゅうちょう)

1年を通して同じ場所で見られる鳥(種)。しかし、本州で繁殖したものが冬季はより南へ移動し、北から移動してきた集団(個体群)と入れ替わっている場合がある。

> 夏鳥(なつどり)

春に日本より南の国から渡来して繁殖し、秋には日本より南の国へ渡去して越冬する鳥(種)。

> 冬鳥(ふゆどり)

秋に日本より北の国から渡来して越冬し、春には日本より北の国へ渡去して繁殖する鳥(種)。

引用文献:叶内拓哉『フィールド図鑑日本の野鳥 第2版』文一総合出版(2020)8ページ

◆冬鳥編

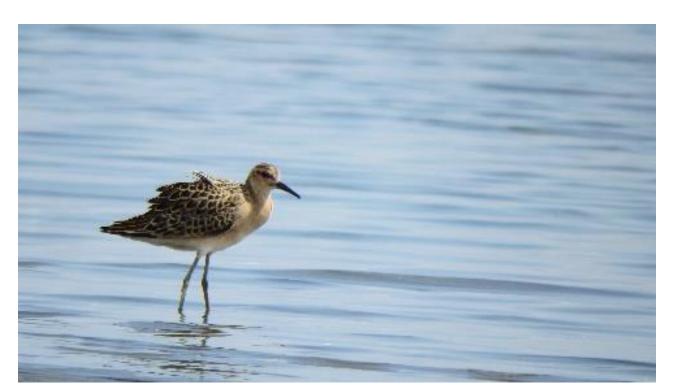


マガモ

トラツグミ イカルチドリ

◆探鳥の記録(本州編)

班員達の探鳥記録を一部紹介します。



エリマキシギ



トウネン



シロチドリ



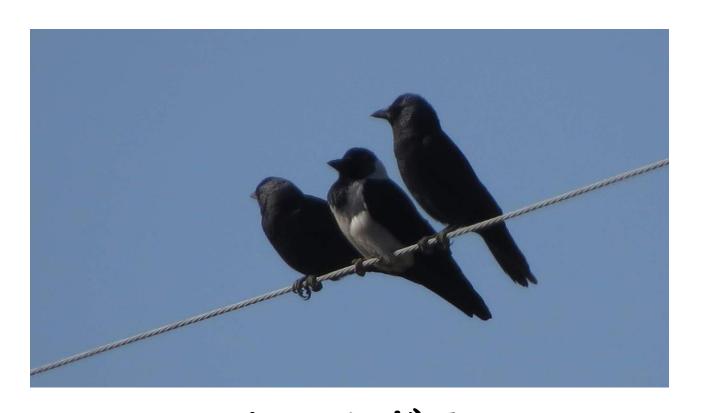
ハジロカイツブリ



オナガ



ベニマシコ



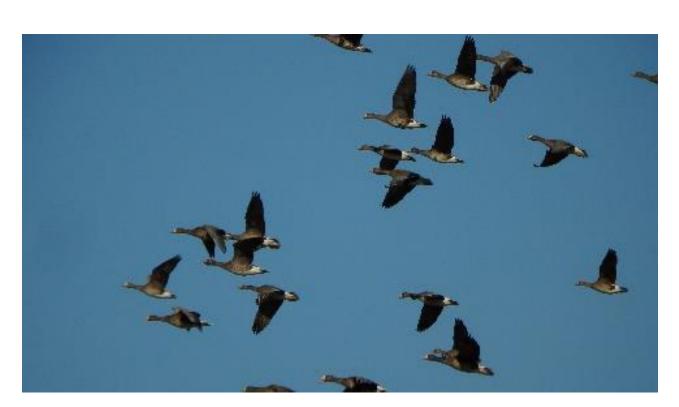
コクマルガラス



ヘラサギ



チュウヒ



マガン



ハクガン



シジュウカラガン



カリガネ



コチョウゲンボウ



ホシガラス

◆探鳥の記録(離島・北海道・九州編)

一昨年の奄美大島合宿で撮影した写真や、離島遠征での探鳥記録です。



ルリカケス



亜種リュウキュウアカショウビン



コアオアシシギ



カンムリワシ



ギンムクドリ



リュウキュウコノハズク



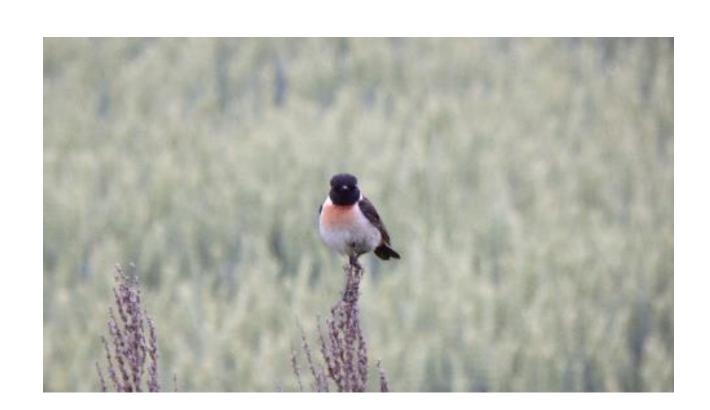
セイタカシギ



アカコッコ



アネハヅル(中央)ナベヅル(右側)



ノビタキ



アマミヤマシギ



ズアカアオバト



メダイチドリ



ムラサキサギ